2026年11月9日

各　位

会社名　日東工業株式会社
代表者名　取締役社長　手嶋晶隆
（コード6651 東証プライム・名証プレミア）
問合せ先　経理部長　加藤伸樹
（ＴＥＬ．０５６１－６２－３１１１）

2027年３月期第２四半期（中間期）業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

2026年５月15日に公表しました2027年３月期第２四半期（中間期）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2026年５月15日に公表しました2027年３月期通期業績予想および１株当たり配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

１．業績予想数値と実績との差異

（１）2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	97,000	5,200	5,600	3,500	92.26
今回実績（Ｂ）	98,112	7,242	7,484	4,523	119.14
増減額（Ｂ－Ａ）	1,112	2,042	1,884	1,023	－
増減率（％）	1.1％	39.3％	33.7％	29.2％	－
（参考）前期実績（2026年３月期第２四半期）	88,962	5,292	5,620	3,424	90.26

（２）2027 年３月期第２四半期（中間期）個別業績予想と実績との差異（2026 年４月１日～2026 年９月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	47,000	3,200	5,600	4,200	110.71
今回実績（Ｂ）	43,593	3,696	6,206	4,581	120.68
増減額（Ｂ－Ａ）	△3,407	496	606	381	－
増減率（　％　）	△7.2%	15.5%	10.8%	9.1%	－
（参考）前期実績（2026 年３月期第２四半期）	43,108	2,834	6,637	5,209	137.32

（３）差異の理由

当第２四半期（中間期）の連結業績につきましては、売上高は、電気・情報インフラ関連 製造・工事・サービス事業において、主要部材であるトランスの規格変更前の駆け込み需要の反動減により高圧受電設備の売上が減少したことから、個別業績が期初計画を下回ったものの、電気・情報インフラ関連 流通事業および電子部品関連 製造事業が堅調に推移した結果、期初計画を上回りました。

利益面につきましても、電気・情報インフラ関連 製造・工事・サービス事業においては、期初計画から減収となるも案件価格の改善に加え、部材価格の上昇が想定より遅行したことにより期初計画を上回ったほか、電気・情報インフラ関連 流通事業および電子部品関連 製造事業の高付加価値分野における増収効果により限界利益が増加したことにより、連結・個別共に期初計画を上回る結果となりました。

２．通期業績予想数値の修正

（１）2027 年３月期通期連結業績予想の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	210,000	16,700	17,000	11,600	305.77
今回修正予想（Ｂ）	217,000	18,500	19,000	12,800	337.13
増減額（Ｂ－Ａ）	7,000	1,800	2,000	1,200	－
増減率（　％　）	3.3%	10.8%	11.8%	10.3%	－
（参考）前期実績（2026 年３月期）	195,783	15,446	16,260	11,493	302.97

（２）2027 年３月期通期個別業績予想の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）	百万円 103,000	百万円 10,500	百万円 12,900	百万円 9,600	円 銭 253.05
今回修正予想（Ｂ）	98,300	10,300	12,800	9,600	252.85
増減額（Ｂ－Ａ）	△4,700	△200	△100	－	－
増減率（ ％ ）	△4.6%	△1.9%	△0.8%	－	－
（参考）前期実績（2026 年３月期）	94,490	9,480	14,598	11,471	302.38

（３）業績予想修正の理由

連結の通期業績予想につきましては、電気・情報インフラ関連 製造・工事・サービス事業において、主に日東工業の高圧受電設備の売上が減少したことに加え、部材価格上昇の浸透が進むため個別業績が期初計画を下回る見込みであり、セグメント別売上高も期初計画を下回る見込みです。一方、電気・情報インフラ関連 流通事業および電子部品関連 製造事業は下期も業績が堅調に推移する見込みであり、連結の売上高、各利益項目ともに期初計画を上回る見込みとなりました。

【参考】セグメント別売上高の予想数値の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	電気・情報インフラ関連 製造・工事・サービス事業	電気・情報インフラ関連 流通事業	電子部品関連 製造事業	合計
前回発表予想（Ａ）	百万円 131,000	百万円 63,000	百万円 16,000	百万円 210,000
今回修正予想（Ｂ）	128,600	70,000	18,400	217,000
増減額（Ｂ－Ａ）	△2,400	7,000	2,400	7,000
増減率（ ％ ）	△1.8%	11.1%	15.0%	3.3%
（参考）前期実績（2026 年３月期）	119,877	59,956	15,949	195,783

３．配当予想の修正

（１）修正の内容

基準日	年間配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回予想（2026 年５月 15 日）	円 77	円 77	円 154
今回修正予想	－	93	170
当期実績	77	－	－
前期実績（2026 年３月期）	62	90	152

（２）配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策の一つとして位置づけ、2026 中期経営計画期間中は、自己資本をコントロールしＲＯＥの持続的向上を図るため、連結配当性向 50%を目標に配当を実施することとしています。また、ＤＯＥ（連結純資産配当率）の下限を 4.0%に設定し、安定的な配当も実施することとしています。

上記配当方針に基づき、このたびの業績予想の修正を踏まえ総合的に勘案した結果、配当予想を上記のとおり修正します。

（注）本資料に掲載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以　上